

今日に伝存する唯一の「幸若舞」



1月20日、大江天満神社で幸若舞(国指定重要無形民俗文化財)が奉納されました。今年は「演出」、「日本記」、「安宅(下)」、「敦盛(下)」、「高館(下)」が上演され、両腕を広げ力強く足を踏みならす独特の舞は、訪れた観客を魅了しました。幸若舞は室町時代に発祥し、織田信長や豊臣秀吉など多くの戦国武将に愛されました。700年の伝統を誇る幸若舞を見られるのは、全国でも大江地区のみです。



伝統文化「幸若舞」とデジタルの融合



1月20日、幸若舞保存会の協力のもと、インターネット上の仮想空間「メタバース」で幸若舞の模様をライブ配信する実証実験が行われました。この取り組みは本市初の試みです。また、1月16日から27日の期間はメタバース上で衣装・道具の紹介を行うなど、市内外の多くの人に幸若舞をPR。参加者からは「コロナ禍もあり、とても良い企画だと思います」との声が聞かれました。

地域のスポーツ振興や健康増進に貢献



12月22日、市スポーツ推進委員協議会・末吉達夫会長が、同協議会の全国スポーツ推進委員連合・優良団体表彰受賞を報告しました。受賞を受け、末吉会長は「今後も地域のスポーツの普及や健康増進のために頑張りたいです」と話されました。

高校生が「みやま」について考える



12月26日、山門高校と山門青年会議所の皆さんが、10月に行われた「みやま市をより魅力的なまちにするには」をテーマとしたワークショップで出た意見を、市長に提案しました。1年生の永田悠翔さんは「地域の活性化について考える良い経験になりました」と話しました。

新たなスタートラインに立つ 303 人



1月8日、総合市民センターで二十歳のつどいが行われ、303人が参加しました。参加者を代表し北嶋志穂さんが「私たちは二十歳という新しいスタートラインに立っています。今の自分に満足して歩みを止めるのも、さらに挑戦を続けるのも、決めるのは自分自身です。私は、挑戦することを大切にしたいです」と誓いの言葉を述べました。

ふるさとに恩返しをしたい



1月20日、株式会社くればあ代表取締役会長の中河原四郎さんから、市と母校である二川小学校・高田中学校に寄付金をいただきました。愛知県在住の中河原さんは「お世話になったふるさとへの恩返しになればと思います」と話されました。

無病息災などを願う伝統行事



1月15日、高田町江浦町二の丸・吉原地区に伝わる伝統行事「臼かぶり」が淀姫神社で行われました。締め込み姿の男衆が水の入った木の臼を豪快に投げ飛ばして無病息災・五穀豊穰・火災除けを祈願。集まった見物客から、大きな声援と拍手が送られました。

ごみ分別にご協力いただき ありがとうございます

環境衛生課 循環型社会推進係 (Tel.32-8575)

表彰

生ごみ分別アワード 2022

表彰内容 各校区の1位区表彰および副賞
■1～5位…くすロール ■6位～…プラスチックごみ回収袋

採点方法 ごみ収集業者が、生ごみ回収時に桶の異物混入などを確認し、収集量を3段階で採点し、記録しています。

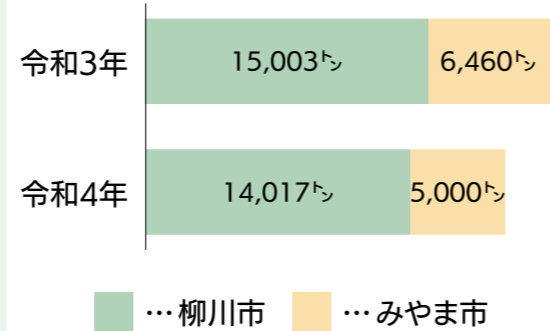
異物混入の少ない部門 (プラスチックなどの異物混入が少ない) 生ごみ分別量の多い部門 (1桶あたりの生ごみ量が多い)

校区順位	校区	1位行政区	校区順位	校区	1位行政区
1	水上	小田西	1	山川南部	小萩
	大江	広安	2	下庄	北高柳
3	山川東部	西清水	3	上庄	二百丁
4	山川南部	小萩	4	水上	上坂田
5	清水	大塚	5	山川東部	赤山
6	竹海	飯尾	6	本郷	本郷一
7	南	下小川西	7	南	泰仙寺
8	飯江	舞鶴	8	開	黒崎開北
9	下庄	下庄上町	9	二川	濃施新町
10	岩田	田尻	10	清水	女山
11	開	昭和開	11	岩田	今福
12	二川	上楠田	12	大江	松田西
13	本郷	作出	13	江浦	江浦東
14	江浦	江浦西	14	竹海	西竹飯
15	上庄	出口三	15	飯江	亀谷

報告 可燃ごみの減量化 最新情報

令和3年の1月～12月までの可燃ごみ量と比較すると、令和4年は、みやま市は1,460ト、柳川市は986ト、両市合わせて2,446ト減少しました。ご協力ありがとうございます。今後も更なる減量を目指しましょう。

各年1月から12月までの両市の可燃ごみ量



お願い プラスチック工場の 発火トラブル急増



出典：日本容器包装リサイクル協会

近年、モバイルバッテリーや加熱式たばこなど、リチウムイオン電池を含む電子機器がプラスチックごみに混入し、プラスチックのリサイクル工場での発火トラブルが増加しています。これらは絶対にプラスチックごみに入れず、市清掃センターに直接持ち込みをしてください。

- 時間 午後1時～ ■場所 まいピア高田
- 講演 ①太陽光発電の光熱費削減効果
②ZEH(高気密・高断熱)住宅のメリット
③私にできる「3R」の実践
- 申し込み不要、参加無料
- 参加者にくすロールプレゼント

講演会

2月18日(土) 環境講演会 開催



▲講演会

地球温暖化対策やごみの減量など、環境事業に従事する専門家を招いて、3年ぶりに環境講演会を開催します。

防災への決意を新たに



1月7日、市消防出初式が消防本部屋外訓練場で開催され、消防団員などおよそ600人が参加しました。山川南部第一・第二分団合同による小隊訓練や竹海分団による小型ポンプ操法、清水分団によるポンプ車操法が行われ、日ごろの訓練の成果を披露。また、中学生を代表し東山中学校2年の田中さくらさんが「生まれ育った大好きなみやま市を守ってくださり、感謝しています」と感謝の言葉を述べました。

雪のなかつスキをつなぐ



12月18日、みやま市民駅伝大会が筑後広域公園で開催され、小学生から一般の部まで計44チームが参加しました。雪が降る中での大会となりましたが、選手はたくさんの応援を受けてタスキをつなぎ、ゴールまで精一杯駆けぬけました。優勝チームは次のとおりです。【小学生男子】M'z BEAST A【小学生女子】M'z VENUS B【中学生男子】筑後リバースC【中学生女子】瀬高中学校陸上部女子【一般】みやま市走ろう会A【楽走】江浦リベンジャーズ

暴力団根絶に向けて一致団結



1月21日、みやま市・柳川市暴力団追放総決起大会が総合市民センターで開催され、両市の安全・安心まちづくり推進協議会関係者や市民など360人が参加しました。大会では、参加者全員で暴力団追放のシュプレヒコールを行い、暴力団追放への気運を高めました。

一般県道飯江長田線(大草工区)が開通



12月22日、一般県道飯江長田線(大草工区)の開通式が行われました。この路線は、国道443号とみやま柳川インターチェンジ、国道209号を結ぶ道路です。式典ではテープカットなどが行われ、地域間交流を促進する新しい道路の開通を祝いました。